



1 ねらい

倒幕や明治維新に関わる出来事や坂本龍馬の行動について、地図や年表、番組を活用して調べ、白地図にまとめる。

2 授業の流れ

1 導入・視聴前のポイント (10分)

- ・幕末の日本の様子について確認する。
- ★「大塩平八郎」「ペリー」の回の「ドキリポイント」を基に、江戸幕府を倒すきっかけとなった事項について振り返り、各地で倒幕運動が盛んになったことを確認する。
大塩平八郎の乱によって幕府の支配体制が大きく揺らいだ。
開国による急激な変化で国内は混乱し幕府の力は弱まった。
- ・倒幕運動を進めた人物や関わりのある人物を年表等で調べ、出身地をワークシート1の白地図に記入する。
坂本龍馬 西郷隆盛・大久保利通 木戸孝允(桂小五郎) 勝海舟
- ★今回は「日本を一度洗濯して、新しい国をつくる」と決意した坂本龍馬の行動を中心に白地図の中に記述していくことを確認する。

2 学習課題の提示

「坂本龍馬はどのように倒幕運動を進めていったのだろう。」

3 番組視聴・情報整理 ワークシート1 (20分)

- ・坂本龍馬の行動や関わりのある人物、出来事などについて、分かったことを白地図に記入しながら番組を視聴したり、資料を調べたりする。
- ★児童の実態に応じて、最初に白地図に提示する情報の内容や分量を工夫する。
- ★番組や資料にはない情報(地名や出来事の年号などや場所)については適宜児童に提示する。

4 まとめ ワークシート2 (10分)

- ・ドキリポイントを基に、学習課題についてまとめる。
- ★坂本龍馬の果たした役割を考えながらまとめるようにする。
- ★坂本龍馬によって薩長同盟が結ばれ、幕府は朝廷に政権を返上した。
- ★龍馬の考えは明治政府を支える議会政治の元となった。

5 次回の予告 (5分)

- ・倒幕や明治維新について、次回の学習について見通しをもつ。
- ★「西郷隆盛・木戸孝允」「勝海舟」の回を視聴し、調べていくことを確認する。

3 評価のポイント

- ・ 倒幕や明治維新に関わる出来事や坂本龍馬の行動などについて、番組を活用し必要な情報を読み取り、白地図にまとめている。(主にワークシート1)

ワークシート例

歴史にドッキリ ワークシート

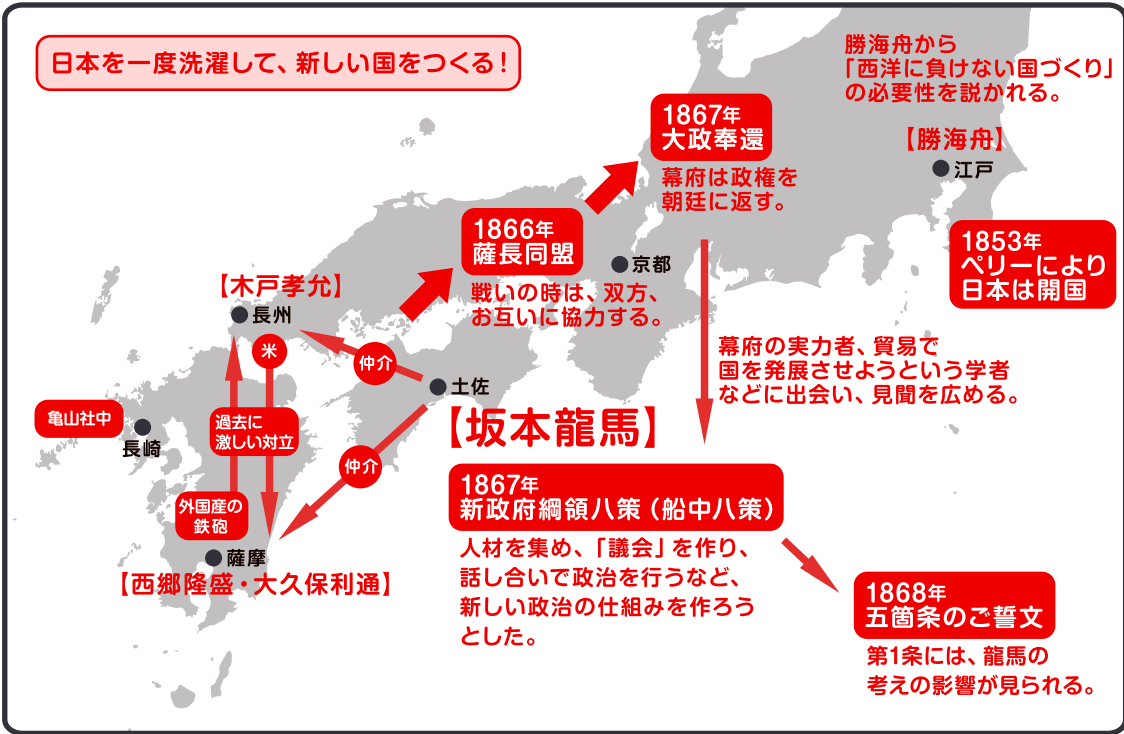
さかもとりょうま 坂本龍馬 ~幕末の動乱(倒幕側)~

くみ なまえ

学習課題

坂本龍馬はどのように倒幕運動を進めていったのだろう。

1 坂本龍馬の行動や関わりのある人物、出来事などについて、分かったことを白地図にまとめよう。



2 学習課題について自分の考えをまとめよう。

例: 坂本龍馬は、勝海舟を始め、様々な人物の考え方の影響を受けながら、新しい国づくりの方向を考えました。特に薩長同盟を結ばせたことは幕府が朝廷に政権を返還する大きなきっかけとなりました。また、坂本龍馬の考えた新政府綱領八策は、新しく政府をつくった人々に大きな影響を与えました。

